

報 告 書

開催日時	令和8年2月2日	19時30分 ～ 21時00分		
自治協議会名	長田地区住民自治協議会	開催場所	長田地区市民センター	
出席議員	森中 秀哲、内原 篤、宮崎 栄樹、百上 真奈			
	班 長	森中 秀哲	記録・報告者	宮崎 栄樹
参加人数	13 名			
【主な意見・提言等】				
① 地域交通について				
<ul style="list-style-type: none">● 定期バスが走らなくなった → 買い物や外出は若い人に乗せてもらうしかなく、その人の休みの日に限られる● 現在のバス運行状況について確認● バス停が近いのは市民センター周辺のみ● 三軒家方面は過去に乗降者の調査をしたが、利用者はいなかった● 島ヶ原からバスに乗る人がいなくなったのではないか、という声● 上野ニュータウンには、そもそもバス路線が来ていない● 市に頼ることは難しく、地域運行バスの方が現実的ではないか● 一部地域では福祉法人がお買い物バスを運行している● 行政バスの仕組み、自治協が運営するタクシーの事例がある● 過去に地域でバス運行を検討したが、事故時の運転手責任の問題で断念した経緯がある● 市から補助がどれくらい出るのか。包括交付金が減っている。● 他地区では地域負担や運賃設定をして運行している例がある● 予約制（デマンド運行）の可能性について意見あり → まずはニーズ調査が必要ではないか● 10年前は必要性が低かったが、当時車や自転車に乗っていた人が今は乗れなくなっている● 病院は行き先や予約時間がそれぞれ違い、デマンドでは対応が難しくないか● 来年度、住民アンケートを実施してはどうか● 高齢者の困りごとは、対面で聞く方が本音が出やすい● 10年前のアンケート結果を参考にできるのではないか				

② その他の地域課題

・空き家・土地管理

- 空き家関係の制度が変わっているのか
- 事業系一般廃棄物の放置
- 草が生い茂っている土地が多い
- 市が指導しているが、改善されていない場所が多い

・自治協・自治会運営の課題

- これまで自治協には若者から高齢者まで参加していたが、資源が削られると活動が難しくなる
- 団地住民で自治協未加入者が多い
→ 加入しなければならないと言うなら、市が指導すべきではないか
- 団地では自治会に入っていない人も多い
- 自治協の会費を取っていない地域もあることが分かった
- 活動内容と会費・交付金のバランスが課題
- 指定管理後、有償で貸館できると思っていた
- 指定管理になったのでさまざまな取り組みをしていきたい。事業を減らすわけにはいかない。
- 自治協会長は、長田は1年交代で自治会長が兼務している。
- 担い手不足
→ やってほしい年代に役が集中。役が多すぎる。
→ 70歳以上で3年程度会長を担ってもらえると助かる
- 交付金の範囲内での活動にとどまってしまう可能性あり

伊賀市議会議長 様

令和8年2月5日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和7年度 地域意見交換会 1 班

班長 森中 秀哲